

平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

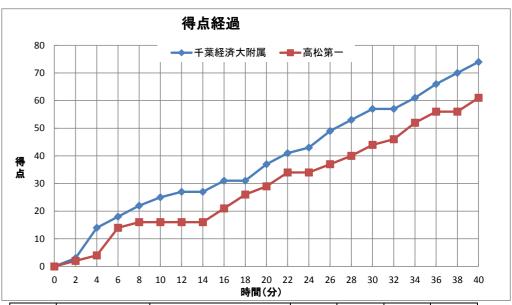
個人トータル表

女 子			平成28年	12:50 開始	
1 回戦		マエ	ダハウジング東区	スポーツセンター	K
○ 千葉経済大附属 74 (千葉県)	25 12 20 17	1st 2nd 3rd 4th	16 13 15 17	61	髙松第一 (香川県)

番号	氏	名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏	名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	秋元	文香	19	0	8	3	1	4	佐原	美都	0	0	0	0	0
* 5	小原	麻由	6	0	3	0	2	* 5	佐々木	里帆	11	3	1	0	2
6	坂下	彩香	2	0	1	0	0	6	菅 理	!央	10	2	2	0	3
7	村松	優	2	0	1	0	0	* 7	蟻塚	咲穂	13	3	0	4	5
8	千葉	彩音	0	0	0	0	0	* 8	石尾	友実	4	0	2	0	2
* 9	小澤	柚香	17	0	5	7	0	* 9	平野	史好	6	1	1	1	0
* 10	大嶋	彩也乃	4	0	2	0	3	* 10	松本	眞和	15	0	7	1	2
11	宮城	彩子	4	0	2	0	0	11	秋元	咲樹	-	-	1	ı	_
* 12	中村	友海	18	0	8	2	2	12	國村	奈央	0	0	0	0	0
13	清水	眞菜香	ı	ı	-	-	-	13	山田	美沙	_	-	-	-	_
14	髙橋	菜花	2	0	1	0	0	14	植松	涼	2	0	1	0	1
15	玉田	和波	0	0	0	0	0	15	瀧川	佳穂	0	0	0	0	0
コーチ	池端	直樹					0	コーチ	山下	浩二					0
Aコーチ	千葉	俊一						Aコーチ	吉田	猛					
	合	計	74	0	31	12	8		合	計	61	9	14	6	15

主審: 田中 真

副審: 上田 馨子



CTO	1•	2P		3•4P		OT1	OT2	ОТ3	OT4	
TeamA	:	:	26:01	:	:	:	:	:	:	
TeamB	2:42	19:59	34:32	36:34	:	:	:	:	:	

〔戦評〕

スタート、千葉経大附属#4、5、9、10、12 高松第一#5、7、8、9、10。

第1P、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、千葉経大附属#9のディレクションディフェンスで相手ガードのミスを誘いリードする。その後も#4を起点とした攻めで10-2、千葉経大附属がリードしたところで高松第一1回目のタイムアウト。その後高松第一は#10のゴール下や、#5、7の3Pでスコアが動き始める。対する千葉経大附属は速攻で対抗し、25-16、千葉経大附属リードで第1P終了。

第2P、両チームディフェンスの激しさが増し、得点が止まる。残り3分、高松第一の#6、7の連続3Pなどで差が2点差まで縮まる。対する千葉経大附属は#4のインサイドプレイで応戦。37-29千葉経大附属のリードで前半を折り返す。

第3P、高松第一は#5の3Pで先制、#8のバスケットカウントで流れを掴む。対する千葉経大附属は#4を中心に#10が加点し、高松第一の流れを切る。中盤高松第一の点が止まっているところで千葉経大附属#12がミドルシュートを中心に5連続得点。57-44、千葉経大附属のリードで第3P終了。

第4P、高松第一#9、7の連続3Pで追い上げムードに。対する千葉経大附属も#5のミドルシュートや速攻で応戦し、なかなか流れを渡さない。一進一退の攻防が続く中、千葉経大附属は#4のバスケットカウントで引き離し、残り3分高松第一はタイムアウト。何とか流れを変えたい高松第一は3Pを中心としたシュートを放つがリングに嫌われる。残り30秒、ようやく高松第一の#6の3Pが決まるがタイムアップ。74-61で千葉経大附属が勝利。両チームとも終止マンツーマンディフェンスで粘り強く守り、強い気持ち、必死な思いが伝わってくる好ゲームであった。

戦評: 菊地 貴明 記録: 比治山女子高校